

放送ライブラリー公開ラジオ番組＜蟹江敬三さん関連＞

※8階視聴フロアで視聴できます

番組ID	タイトル	放送局	分数	放送日	内容
R00484	ドラマ エウ・ソウ・ジャポネーズ	NHK	40分	1974/11/1	ブラジルの日系人社会から孤立し、日本人への不信を露わにしながらも日本国籍を捨てない一人の男の心の軌跡を描く。出演：蟹江敬三、小松方正、花沢徳衛、坂口芳貞ほか
R00759	ドラマ 1993年の…フィクシング・ア・ホール	FM東京	53分	1993/5/30	全共闘運動に挫折。会社に身を捧げ、バブルの崩壊で再び挫折に直面する男を主人公に団塊世代の生き方、そこに映しだされる日本社会のありようを問う。出演：蟹江啓三、園田裕久ほか。
R02276	FMシアター 赤いバス	NHK	50分	2002/4/20	病に侵された還暦前の男性「私」は移り住んだ農村のバス停で、姉の帰りを一人待つ少年と出会う。彼の純粋な心とふれあうことで、男が死の不安を克服するまでを描いたドラマ。出演：蟹江敬三、小野賢章、石田太郎、松村彦次郎ほか。
R20911	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔1〕	NHK	16分	2011/6/20	明治以降の日本文学、西洋古典の翻訳を中心に、俳優やアナウンサーの朗読で名作の息遣いをじっくり聞く。「中原中也の世界」は、彼が遺した2冊の詩集『山羊の歌』、『在りし日の歌』に、日記、評論断片、書簡などを加えた20回で構成する。蟹江敬三氏の息づかいとソフトな語りかけが多くの聴衆を魅了した人気シリーズ。◆第1回は『山羊の歌』から、＜初期詩篇＞の「春の日の夕暮れ」「月」「サーカス」「春の夜」「朝の歌」「臨終」「都会の夏の夜」「秋の一日」「黄昏」
R20912	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔2〕	NHK	16分	2011/6/21	『山羊の歌』から＜初期詩篇＞の続き「深夜の思ひ」「冬の雨の夜」「帰郷」「凄まじき黄昏」「逝く夏の歌」「悲しき朝」「夏の日の歌」「夕照」「港市の秋」「ためいき」「春の思ひ出」
R20913	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔3〕	NHK	16分	2011/6/22	『山羊の歌』から＜初期詩篇＞の続き「秋の夜空」「宿酔」、同じく『山羊の歌』の＜少年時＞より「少年時」「盲目の秋」「わが喫煙」「妹よ」「寒い夜の自画像」「木蔭」
R20914	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔4〕	NHK	15分	2011/6/23	『山羊の歌』から＜少年時＞の続き「失せし希望」「夏」「心象」、同じく『山羊の歌』の＜みちこ＞より「みちこ」「汚れつちまつた悲しみに……」「無題」
R20915	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔5〕	NHK	15分	2011/6/24	『山羊の歌』から＜みちこ＞の続き「無題 V 幸福」「更くる夜」「つみびとの歌」、同じく『山羊の歌』の＜秋＞より「秋」「修羅街輓歌」「雪の宵」
R20916	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔6〕	NHK	15分	2011/6/27	『山羊の歌』から＜秋＞の続き「生ひ立ちの歌」「時こそ今は……」、同じく『山羊の歌』より＜羊の歌＞の「I 祈り」から「憔悴 VI」まで
R20917	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔7〕	NHK	16分	2011/6/28	『山羊の歌』から＜羊の歌＞の続き「憔悴 VI」と「いのちの声」、そして『在りし日の歌』から「含羞－在りし日の歌－」「むなしさ」「夜更の雨－ヴェルレーヌの面影－」「早春の風」「月」
R20918	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔8〕	NHK	15分	2011/6/29	『在りし日の歌』から「青い瞳」「三歳の記憶」「六月の雨」「雨の日」「春」「春の日の歌」「夏の夜」「幼獣の歌」「この小児」「冬の日の記憶」
R20919	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔9〕	NHK	15分	2011/6/30	『在りし日の歌』から「秋の日」「冷たい夜」「冬の明け方」「老いたる者をして」「湖上」「冬の夜」「秋の消息」「骨」「秋日狂乱」

放送ライブラリー公開ラジオ番組＜蟹江敬三さん関連＞

※8階視聴フロアで視聴できます

番組ID	タイトル	放送局	分数	放送日	内容
R20920	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔10〕	NHK	15分	2011/7/1	『在りし日の歌』から「夏の夜に覚めてみた夢」「春と赤ん坊」「雲雀」「初夏の夜」「北の海」「頑はない歌」「閑寂」「お道化うた」「思ひ出」
R20921	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔11〕	NHK	16分	2011/7/4	『在りし日の歌』から「残暑」「除夜の鐘」「雪の賦」「わが半生」「独身者」「春宵感懐」「曇天」「蜻蛉に寄す」、＜永訣の秋＞の「ゆきてかへらぬー京都ー」
R20922	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔12〕	NHK	16分	2011/7/5	『在りし日の歌』から＜永訣の秋＞の続きで「一つのメルヘン」「幻影」「あばずれ女の亭主が歌った」「言葉なき歌」「月夜の浜辺」「また来ん春……」、ほかに『在りし日の歌』には収録されていないが死んだ子供を詠んだ詩「初夏の夜に」「夏の夜の博覧会はかなしからずや」
R20923	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔13〕	NHK	16分	2011/7/6	死んだ子供を詠んだ「こぞの雪今いずこ」、『在りし日の歌』より「村の時計」「或る男の肖像」「冬の長門峡」「米子」「正午」「春日狂想」
R20924	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔14〕	NHK	16分	2011/7/7	『在りし日の歌』から「月の光 その一」「月の光 その二」「蛙声」「後記」、晩年の日記の抜粋(1936年1月～6月)
R20925	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔15〕	NHK	16分	2011/7/8	晩年の日記の続き(1936年6月～11月)
R20926	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔16〕	NHK	16分	2011/7/11	晩年の日記の続き(1936年11月～1937年)、中村古峯宛て書簡の下書き稿1(1937年2月1日の日記に収録)
R20927	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔17〕	NHK	16分	2011/7/12	1937年の日記から、中村古峯宛て書簡の下書き稿1の続き、中村古峯宛て書簡の下書き稿2、3
R20928	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔18〕	NHK	16分	2011/7/13	1937年の日記から、中也の入院先病院の院長、中村古峯宛て書簡の下書き稿3の続き、1937年の書簡から、阿部六郎宛ての手紙2通
R20929	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔19〕	NHK	16分	2011/7/14	1937年の書簡から、8月7日付け後藤新一宛ての手紙、9月2日付け安原喜弘宛ての手紙、9月17日付け中原フク(母)宛ての手紙
R20930	朗読 思い出の名朗読シリーズ 中原中也の世界〔20〕	NHK	16分	2011/7/15	1937年の書簡から、9月21日付け中原フク(母)宛ての手紙、9月25日付け津村信夫宛ての葉書、9月28日付け中原フク宛ての葉書、ほかに詩「泣くな心」「別離」「夏」